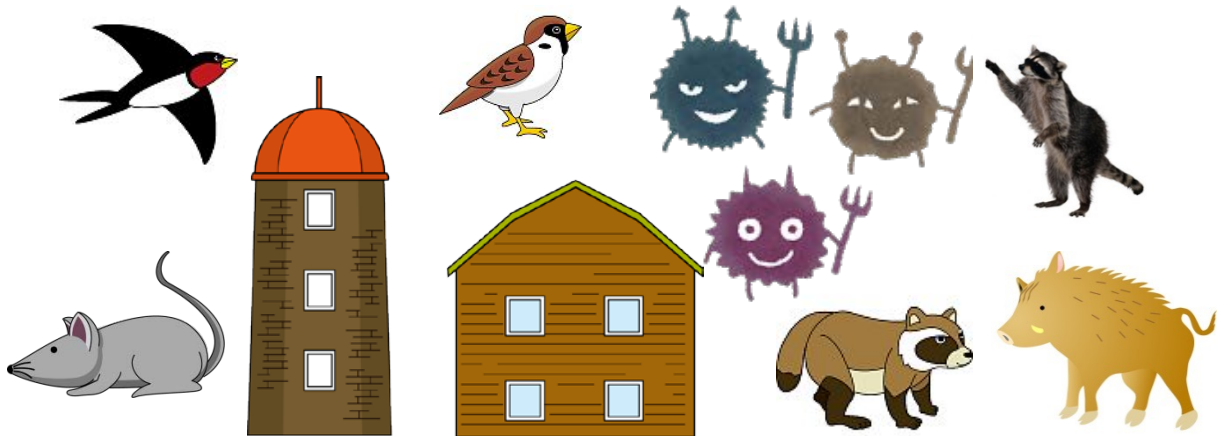


## 牛・豚等（偶蹄類家畜）飼養者の皆様へ

### 農場内への野生動物侵入防止の徹底をお願いします。

野生動物・野鳥の侵入がいろいろな病原体の伝播に関わっている可能性が報告されています。

農林水産省が実施した調査の結果、農場内には多様な野生動物が侵入し、飼養者の多くはそれらの侵入を認識していないケースがあることも判明しました（夜間や人のいない時間帯に出没している）。



農場内に野生動物（ネズミ、タヌキ、イタチ、アライグマ、ハクビシン、野鳥等）が侵入すると

病原体の侵入と感染のリスクが高くなります！

下記の点について注意しましょう。

- ① 家畜の給餌設備や給水設備には、野生動物や野鳥等の排泄物が入らないように清潔に保つ。
- ② 畜舎内の整理・整頓・定期的な清掃を行う（野生動物を誘引するきっかけになるので、屋外や畜舎周囲に食品残さや飼料を置かない。）
- ③ 畜舎周辺の草刈りや木の伐採を励行するなど見通し良くし、野生動物が近づきにくい環境を保つ。

日頃からの畜舎内の再確認（整理整頓、清潔保持）をすることが野鳥、野生動物等の侵入防止につながります。

# 野生動物からの病原体の侵入防止対策（具体例）

1 畜舎出入口の二重の防鳥ネット設置



2 牛舎開口部の防鳥ネット設置



3 フリーストール牛舎全体の防鳥・防虫ネット（吸血昆虫類の侵入防止）



4 哺育牛舎へのネット設置（野生動物の排泄物混入防止）



5 堆肥舎の防鳥ネットの設置



6 排水穴への金網の挿入（ネズミ、イタチ類の侵入防止）



※上記具体例は、農林水産省 HP 家畜の飼養衛生管理に係る取組事例から引用

**野生動物の侵入防止をして、疾病予防に努めましょう。**

県北家畜保健衛生所

那須塩原市緑2-12-14

TEL:0287(36)0314

FAX:0287(37)4825

携帯:090-7205-1826（夜間・休日）